

魔女の娘

パチユリーたん

DA
墮

成人向け

18歳未満閲覧禁止



何なのよこれ…

気持ち悪い

心配はいらん

お前は大事な
VIPだ悪くはしない

ぬふ

んっ

ふざけないで

本当の目的はなに

それに
コアはどこ？

まあ
少し落ち着け

そんなこと忘れて

素直に我々からのご奉仕を
楽しんだらどうか？



なあに
すぐに快樂しか
考えられなくなる

そんな……こと

なんなの……
この感じ……

このぬるぬるしたのが
身体に触れるたび

身体が……
熱くなる

声が……漏れちゃり



ちよつと！

ほら
自分の身体を
よく見てみな

何して！

さつきから乳首
こんなに突起させて

お前は所詮犯されて
感じる変態メス奴隷だ

ちがっ！

なんで…

なんでこんなのに
感じてくの？

身体が…

さあ

理性なんて
捨ててしまえばいい

そうすれば
もっと気持ちよくなる

すごく熱い…

やめてっ！
なんか来ちゃう



私...
イツちゃったの



いい顔だ

だかこんなんで
終わりじゃないぜ

ここからが
本番なんだからな

鎖はもういらねえな

この世界にはメスが
存在しなくてな

んぐっ

だから
我ら魔族は

定期的にある
儀式を執り行い

絶滅を回避せねば
ならないのだよ

はあ…

はあ…

さて…

向こうはもう
出来上がってる
頃合か

まさか…

きやつ！

コアに何を！

心配するな

あの小娘は我らのために
よくがんばってくれておる

ドン

きゅん

くちゅん

どろ

我々魔族はな

体内にマナを
持つメスと
交わることで

己の寿命を
伸ばすことが
できる

そして今まさに...

こつちも頼むぜ
お護ちゃん

この感じ
久しぶりだぜ

地下の牢獄では無数の魔族が
その儀式の真っ最中ってところだ

さっさと換われよ
後がつつかえてんぞ

もう我慢できねえよ

だか…

それだけではない

体内に我々と同じ
マナを持つ者

つまりお前らは

嘘…まさか

特別に

魔物の子を
孕むことが
できるってわけだ

いやあ！

冗談でしょ？

そないで！
それだけはダメ

何を言ってる？

もっと喜んだら
どうぞだ

お前は下の娘と違って…

王の子を孕むことが
できるんだからなあ！





ほらどうだあ？
触手チ○ポの味は

いやあ！

抜いてっ
お願い



こんなに愛液垂れ流し
といてよく言う

違っ…あぐっ

いいかげん
素直になれよ

なんでも…
そんなのに無理やり
犯されてるっていうのに

声のでちやう…



もう限界か

すごい締めだ…

身体はとつくに
受け入れてるぞ

さあ受け取りな!

記念すべき
最初の種付けだあ



だめえ…



受け取れ!

びびる

怪物の精液:
私の中にあふれている

本当に中に出されている...

出ている...



今度はもっと
激しくしてやるから

やすませて

ねっ



ほらほら休んでる
暇なんてないんだぜ

つちよ...

お願い...すこひ



もう一度イけ!

またいつちやった...

これ以上イかされたら
ホントに...



コアちゃんとなら
何回戦でも出来ちゃうな

さっさとかわってくれよ
俺もう我慢できねえよ

孕ますのは
俺だからな



あぁ...
すごいまいよ
コアちゃん



そう...でぶか?
こっちもすごく
締まって最高だ



ぽか
こっちだって
負けてねえ

コアちゃんのアナル
最高の名器だぜ



コアちゃんの
気持ちよさそうな顔
見てるだけで…

もうイキそう

俺もだ…
顔にぶっかけるよ

ふあい…

いいですよ
私ももうイキそうです

みなさんのザーメン
全部…



ぜんぶくだしやいい!



触手チ○ポ
さいこおれす

ふあいう

いい顔に
なってきたな

ぽぽぽ
ぽぽぽ
ぽぽぽ



いい子だ
そんな子には
ちやんとご褒美を
あげないと

ぽぽぽ
ぽぽぽ
ぽぽぽ



私の中に
そそいでください

ください…
すこいのお

しょうがない
淫乱娘だな

ぽぽぽ
ぽぽぽ
ぽぽぽ



またいつてます…

ほりよお！

中だしされて
イキまくってますっ

きたあ

熱いのいっばー！

ゴッ

キキキ

キキキ



きつと…

もっど…

もっど…

そろそろ
仕上げといくか

やへえ…

孕んで重くなった分
何倍も気持ちいい

奥まで簡単に
届くせよアちゃん

ダメだーなんもたねえ

イク？！

孕んだのに
また出されてりゅう

もうおなかの中
こぼれちゃう



どうだ...
この俺の子のボは

こんなもの...
はじめて

今までの触手とは
大違いだろうお

王様子のボ
しめしめきん

さっきからまん
イキキキへりてしめ



もうイクよ
コエちゃん

俺も

出してください
全部受け止めますから

みなさんの熱い子種汁で
わたしを満たしてください

なんか来ます

しゅんごの来ちゃダメです



...
そのその受け取って
もつか

中
に
あ
ら
ま
い

コ
ル

コ
ル

チ
カ

コ
ル

コ
ル



あ
あ

あ
あ



おかげで十分に
生命力を回復できた

き...

次はどんなやつが
地獄に落ちるか

Fin.



あとがき~

初めましてorお久しぶりです。ゆきうさぎ。です。

この度はこの本を手にとっていただきありがとうございます!

夏に描けなかった魔女パチュの最終輪が遂に完成ですね。

これでシリーズとしては完結です。まあ全体的にストーリーは

あって無いようなものでしたけどw

魔女パチュシリーズは私が同人を始めて2作目から始まって

今回で6作目。年数にして3年間?かな。

触手ものを描かなくなるわけではありませんが、これからは

わりと自由に描いていこうかと思います!(^^)!

また、私事ですが最近身体作りのためにウォーキングを始め

たのですが、身体にいいのはもちろんのこと心が落ち着いたり

といいことばかりでオススメです!

パソコン仕事していると身体を壊しやすいですからね…

それでは、この辺で。

次は例大祭か夏コミかな?仕事が忙しくなるとどうなるか分から

ないですが…汗

～おくづけ～

発行:2014/12/29

発行人:ゆきうさぎ。

サークル:YuKi-IRo

印刷:株式会社 栄光

連絡先:snow-colors@tees.jp

HP:<http://snowcanvas787.blog.fc2.com/>



腐敗
corruption

YuKi-IRo